



平成 26 年 3 月期 第 3 四半期 四半期財務諸表の概要

平成 26 年 1 月 31 日

会 社 名 株式会社ゆうちょ銀行
 U R L <http://www.jp-bank.japanpost.jp/>
 代 表 者 取締役兼代表執行役社長 井澤 吉幸
 問合せ先責任者 常務執行役 向井 理希 T E L (03) 3504 - 9636
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 3 月期第 3 四半期の業績 (平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 25 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	経 常 収 益		経 常 利 益		四 半 期 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 3 月期第 3 四半期	1,575,706	2.9	416,975	5.6	264,675	5.7
25 年 3 月期第 3 四半期	1,624,183	3.8	442,044	1.6	280,837	8.2

	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益	潜在株式調整後 1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益 ^(注)
	円 銭	円 銭
26 年 3 月期第 3 四半期	1,764 50	
25 年 3 月期第 3 四半期	1,872 24	

(注)「潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26 年 3 月期第 3 四半期	203,560,153	11,300,941	5.5
25 年 3 月期	199,840,681	10,997,558	5.5

(参考) 自己資本 26 年 3 月期第 3 四半期 11,300,941 百万円 25 年 3 月期 10,997,558 百万円

(注)「自己資本比率」は、「期末純資産の部合計」を「期末資産の部合計」で除して算出しております。

2. 平成 26 年 3 月期の業績予想 (平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	経 常 利 益		当 期 純 利 益		1 株 当 たり 当 期 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	520,000	12.3	320,000	14.4	2,133	33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数	26年3月期3Q	150,000,000株	25年3月期	150,000,000株
----------	----------	--------------	--------	--------------

(4) 特記事項

当行の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に基づいて作成しておりますが、資産及び負債並びに収益及び費用の分類は、「銀行法施行規則」(昭和57年大蔵省令第10号)に準拠しております。

(四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

この四半期財務諸表の概要は、金融商品取引法に準じた四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期財務諸表の概要の開示時点において、金融商品取引法に準じた財務計算に関する書類の四半期レビュー手続は終了していません。

(業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当行が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想と異なる可能性があることにご留意ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2．四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	4
(継続企業の前提に関する注記)	4
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	4

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間の経常収益は1兆5,757億円となりました。このうち、資金運用収益は有価証券利息配当金を中心に1兆3,815億円となりました。また、役務取引等収益は928億円となりました。

一方、経常費用は1兆1,587億円となりました。このうち、資金調達費用は2,746億円、営業経費は8,386億円となりました。

以上により、経常利益は4,169億円となり、四半期純利益は2,646億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は203兆5,601億円となりました。

主要勘定につきましては、有価証券は170兆5,392億円、貸出金は3兆2,265億円となりました。

貯金残高は177兆6,298億円(未払子を含む貯金残高は178兆7,026億円)となりました。このうち、特別貯金に計上している独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構からの預り金(旧日本郵政公社において平成19年9月末までに預入された定額貯金等の郵便貯金)は26兆8,701億円です。

四半期純利益の計上等により株主資本が前事業年度末に比べ1,711億円増加、評価・換算差額等が前事業年度末に比べ1,321億円増加し、純資産は11兆3,009億円となりました。株主資本のうち、利益剰余金は1兆6,120億円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の実績等を踏まえ、平成25年5月15日公表の予想数値を次のとおり修正しております。

経常利益 5,200億円(前回公表比 1,100億円増益)

当期純利益 3,200億円(前回公表比 600億円増益)

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
現金預け金	9,195,940	15,054,957
コールローン	1,837,733	1,717,442
債券貸借取引支払保証金	8,141,533	7,951,531
買入金銭債権	58,835	53,542
商品有価証券	247	193
金銭の信託	3,038,863	2,987,612
有価証券	171,596,578	170,539,282
貸出金	3,967,999	3,226,559
外国為替	3,051	25,033
その他資産	1,636,605	1,668,293
有形固定資産	154,882	146,685
無形固定資産	64,592	60,114
支払承諾見返	145,000	130,000
貸倒引当金	1,182	1,096
資産の部合計	199,840,681	203,560,153
負債の部		
貯金	176,096,136	177,629,810
債券貸借取引受入担保金	9,443,239	10,508,731
外国為替	272	275
その他負債	2,145,910	2,886,953
賞与引当金	5,609	1,427
退職給付引当金	136,247	139,620
役員退職慰労引当金	198	-
繰延税金負債	870,509	962,392
支払承諾	145,000	130,000
負債の部合計	188,843,123	192,259,211
純資産の部		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	4,296,285	4,296,285
利益剰余金	1,440,830	1,612,017
株主資本合計	9,237,115	9,408,303
その他有価証券評価差額金	2,137,265	2,543,744
繰延ヘッジ損益	376,823	651,106
評価・換算差額等合計	1,760,442	1,892,637
純資産の部合計	10,997,558	11,300,941
負債及び純資産の部合計	199,840,681	203,560,153

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
経常収益	1,624,183	1,575,706
資金運用収益	1,419,310	1,381,515
(うち貸出金利息)	33,213	28,964
(うち有価証券利息配当金)	1,374,879	1,337,879
役務取引等収益	87,273	92,841
その他業務収益	47,514	11,879
その他経常収益	70,084	89,469
経常費用	1,182,138	1,158,731
資金調達費用	259,655	274,643
(うち貯金利息)	205,065	193,228
役務取引等費用	20,299	21,566
その他業務費用	43,558	14,731
営業経費	844,624	838,638
その他経常費用	13,999	9,150
経常利益	442,044	416,975
特別損失	1,086	472
固定資産処分損	484	407
減損損失	100	65
グループ再編関連費用	501	-
税引前四半期純利益	440,958	416,503
法人税、住民税及び事業税	168,668	136,227
法人税等調整額	8,547	15,601
法人税等合計	160,121	151,828
四半期純利益	280,837	264,675

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。